

2022年度神戸大学基金の現況をお知らせします。

“コロナ禍”が3年目に入り、神戸大学の研究活動、教育、国際交流、地域や企業との連携など、あらゆる分野で「これまで」とは違う体制や環境づくりが進んでいます。学生の学修・生活面の経済的負担の軽減や、キャンパス・ライフの環境整備など、大学が不安のない研究・教育の場となることを第一に、さまざまな取り組みを行っています。これらは、国からの大学運営費交付金に頼ることができず、本学を応援していただくステークホルダーの皆様からのご支援をお願いせざるを得ません。恒常的・安定的な支援が続けられるよう、引き続き皆様のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

神戸大学基金では、現在、次の事業へのご寄附を募っています。

詳細は神戸大学基金のウェブサイトをご覧ください。

●120周年記念基盤事業

新しい時代の価値を産出する、「異分野共創研究教育グローバル拠点」として、学術的な文理融合のみならず、産官学の協働の場として成果を発揮することを目指すための基盤整備を図ります。

●修学支援事業

罹災・事故等による修学・生活困難な学生への緊急奨学金、成績優秀かつ経済的事情により修学困難な新1年生への奨学金などに活用します。

●寄附者名称記念事業

一定額以上のご寄附をいただいた皆様のお名前を本学の建物、講座、奨学金等に冠し、寄附目的に沿った形で優れた人材の育成・卓越した研究の推進に役立てます。

●課外活動団体支援

クラブ・サークル、ボランティア団体など、公認課外活動団体を支援します。特に、コロナ禍での活動への制約や通常以上の出費に対して、手厚い助成制度を設けます。

◆あわせて、以下の用途特定事業へのご支援をお願いします。

- 外国人留学生教育支援事業 ○ダイバーシティ基金 ○工学部創立100周年記念事業 ○医学部附属病院あじさい基金 ○数理・データサイエンスセンター研究支援基金 ○計算社会科学センター研究支援基金 ○海洋底探査研究支援基金 ○出版会出版基金 ○附属学校部教育研究基金

感謝の気持ちを永く



- ・ご寄附いただいた方のご芳名を、神戸大学基金ウェブサイトに掲出しました（希望されない方は非公開）。
- ・一定額以上のご寄附を頂いた方のご芳名を、出光佐三記念六甲台講堂内の銘板に掲出しました。
- ・神戸大学基金に一定額以上（*）ご寄附いただいた個人の方に、「神戸大学基金フェロー」の称号を授与し、フェローの方のみがご参加いただける「学長との懇談会」へご招待いたします。また、本学オリジナルグッズ等の記念品をお送りいたします。

2021年（暦年）は「神戸大学基金フェロー」の称号を123人の方へ授与しました。
（*）年間（1月～12月）20万円以上（累計が100万円以上の方は年間10万円以上）

引き続き、神戸大学基金へのご支援をお願い申し上げます。



神戸大学基金に関するお問い合わせ

神戸大学 企画部卒業生・基金課

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
TEL: 078(803)5414(平日9時～12時、13時～17時) FAX: 078(803)5024
E-Mail: kikin@office.kobe-u.ac.jp https://www.office.kobe-u.ac.jp/kikin/

2022.8

神戸大学基金

2021年度(2021年4月～2022年3月)の活動実績をご報告します。

ご協力いただき、ありがとうございます。

皆様からの温かく貴重なご篤志を頂戴いたしましたこと、心よりお礼申し上げます。皆様からのご支援を、学生の学修・研究活動の充実のため、地域と国際社会への貢献につながる諸活動のために有難く活用させていただいていることをご報告申し上げます。

波状の流行を繰り返す新型コロナウイルス感染症に加え、国際情勢の不安定化や経済状況の変化など、大学と大学院の研究・教育が社会から期待される局面がますます増えています。今年は前身校のひとつ、神戸高等商業学校設置から120周年を迎えました。今後も皆様からのご意見、ご鞭撻を心してうかがい、神戸大学基金を次代につないで参る所存でございます。

学生等への直接的な支援に

冠奨学金制度

(寄附者名称記念事業) **15,630,000円**

有為な人材の育成のため、経済的支援を必要とする学生のため、起業家育成のために、卒業生や企業・個人の方からお寄せいただいた冠奨学金によって、学生110人を対象に計約1,563万円を支給しました。

課外活動への助成

(基盤事業、課外活動団体支援) **8,802,440円**

公認団体の大会参加費・遠征費など延べ23団体に計282万円、球磨川水害被災地のボランティア活動への参加学生に交通費など計約8万円を支給しました。

また、大型物品購入、芝生や設備のメンテナンス、練習環境の充実のため、特定のクラブ活動のサポートに用途を限ったクラウドファンディングのほか、皆様にご寄附いただいた計約589万円を、各団体に支給しました。



困窮学生への奨学金支給

(修学支援事業) **11,950,000円**

不慮の出来事で学業の継続と学生生活の維持に困窮が生じた学生7人を対象に1人あたり25万円、学業優秀でかつ経済的支援を必要とする学部新入生68人を対象に1人あたり15万円を支給しました。

新型コロナウイルス感染症対策緊急募金

(学生支援) **4,835,520円**

附属図書館における電子書籍の拡充による「自宅学習支援」(240万円)、外国人留学生への検疫期間中の「滞在費支援」(16人に計約165万円)、課外活動の中止により施設キャンセル料等が発生した課外活動団体への「支援金」(16団体に計約77万円)の給付を行いました。

基金の入りが増えました

- ・神戸市からのふるさと納税
- ・学生クラウドファンディング

本学では、2021年4月にクラウドファンディングを活用して、学生や課外活動団体が広く一般から寄附を募集できる制度を定めました。第一号となった神戸大学体育会サッカー部は、実戦に即した芝生グラウンドでコロナ禍での練習不足を補い、強豪校と対等に戦いたいという熱意をアピールし、250万円近くのご寄附をいただきました。続いて、神戸大学交響楽団も、学外施設を使わずに練習や演奏会への経済的負担が大きい現状を訴え、170万円を超えるご寄附を頂戴しました。



特定事業等への支援に

神戸大学基金は、学生等への直接的支援、創立120周年記念募金以外にも、神戸大学の研究や教育の進展を加速し価値を高める「使途特定事業」への支援を募っています。これらの事業の充実、大学の国際的競争力やブランド力を高め、社会発展への貢献となり、また特定の目的をもった事業の完遂をサポートすることで、修学・研究・地域貢献の環境を整えます。また、研究支援を目的とするクラウドファンディングも活発に行っています。

新型コロナウイルス感染症対策緊急募金（病院支援）

病棟の陰圧化工事・トリアージ室の整備・感染対策に必要な物品（非接触型検温システム・ゴーグル等）の費用として感染症拡大防止対策や医療体制の整備・充実などに有効に活用させていただきました。引き続き、院内の感染拡大防止対策を講じながら、病院職員が一丸となって新型コロナウイルス感染症への対応に取り組んで参ります。

工学部創立100周年記念事業

2021年12月の工学部創立100周年を迎えましたが、2023年4月までご寄附を募っています。一般募金事業に若手人材育成・国際的人材が集う場の創生・教育プログラムの充実・研究の育成と支援・コロナ禍における学生支援・教育研究環境の整備などを、また特定募金事業にIMDプログラム、共同研究などの産学連携の実施を掲げています。

海洋底探査研究支援基金

海洋底探査センター(KOBEC)は設立以来、最先端の観測機器を有する附属練習船にて海域観測・研究に邁進しています。2021年12月、さらなる研究推進のため、1.財務基盤、2.普及活動、3.海のグローバルリーダー、エキスパートとなる人材育成を目的に本基金を設立しました。

農学部教育研究振興基金

2019年の農学部創立70周年を機に、農学部及び附属食資源教育研究センターの施設・設備の改築や更新を行いました。2021年度は、温室の新設について検討を進め、ゲノム編集技術を用いた研究を行うことが可能な特定網室がある温室を、2022年度に建設予定です。

文学部・大学院人文学研究科創立70周年記念事業

創立70周年記念事業募金の目的である人文学の成果を社会に還元するための書籍の2022年度中の出版を目指し、教員及び学生へ出版助成のための公募を開始する予定です。また、人文学図書館に所蔵する貴重書の選定も開始します。

数理・データサイエンスセンター教育研究支援基金

2017年12月に設置の数理・データサイエンスセンターにおける、研究・技術開発への支援、大学院生と研究者への支援、中高生や地域等へのデータサイエンスの普及、産官学地域連携のサポート体制強化のためにご寄附を募っています。2021年度は、中学生・高校生データサイエンスコンテストを開催するとともに成績優秀チームへ表彰状と賞品の授与を行いました。

計算社会科学センター研究支援事業募金

計算社会科学センターは、新しい社会科学としての計算社会科学を確立・体系化し、世界的に同領域を牽引する国際研究拠点を形成することを目指しています。2021年2月より、研究活動の推進と充実、研究成果の活用のためにご寄附を募っています。

附属学校部教育研究基金

神戸大学附属学校部は、附属学校園の教育内容の充実、教育施設及び教育環境の整備、課外活動施設の整備・充実、図書及び研究施設の整備・充実等を目的として2021年12月に附属学校部教育研究基金を設立しました(募集期限:2026年12月)。皆様より頂戴した貴重なご寄附を活用し、今後も神戸大学附属学校園らしい教育と研究を推進して参ります。

学内環境の整備・維持・管理

出光佐三記念六甲台講堂の視聴覚設備の更新、聴衆室天井ルーバー取替作業を行った他、鶴甲第1キャンパスの人工芝グラウンドの維持・管理費に充当しました。

あじさい基金

2019年6月より、附属病院の診療環境の整備や医療スタッフの育成、患者サービスの向上を目的に、ご寄附を募っています。2021年度は約1,300万円のご寄附をいただきました。

外国人留学生教育支援事業

教育の強化を目指して、本学で学ぶ留学生が一層充実した学生生活を送れるよう、2020年10月に「外国人留学生教育支援事業」を開始し、外国人留学生を対象とした奨学金事業を行っています。また、災害時等においては、支援事業を行うことを予定しています。

ダイバーシティ基金

男女共同参画推進室(※)は、2018年度に文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」事業の採択を受け、女性研究者の国際共同研究プログラム等を策定しました。女性研究者の研究力向上及びダイバーシティの推進に向けた取組の継続的な実施のためにご寄附を募っています。
※男女共同参画推進室は2022年4月からインクルーシブキャンパス&ヘルスケアセンターの一部門となり、ジェンダー平等推進部門と名称変更しました。

出版会出版基金

神戸大学出版会は本学の教育研究を推進し、その成果を社会に広く普及することにより、学術の発展と文化の振興に寄与することを目的として2017年度に設立し、2021年度末までに計15冊の書籍を刊行しました。今後も積極的に出版事業を実施します。

その他

海神プロジェクト支援基金、自然科学系教育研究支援基金、課外活動団体へのご寄附をいただきました。また、いただいたご寄附は、複数の年度にわたって支出するものがございます。このほか、医学部医学科創立75周年記念事業、KOBEC研究支援基金、募金活動強化のための支出がありました。

学生からのお礼のメッセージ

神戸大学基金奨学生として、この基金に寄附をしてくださった皆様はこの場を借りて御礼申し上げます。自分の学びに対する意欲を抑えることなく取り組むことができたのは、奨学金をいただくことで経済面に対する不安が大きく解消されたからだと考えております。皆様からの支援のおかげで、非常に充実した1年間を過ごすことができました。志高い友人たちと切磋琢磨しながら、学業により一層励んでいこうと思います。

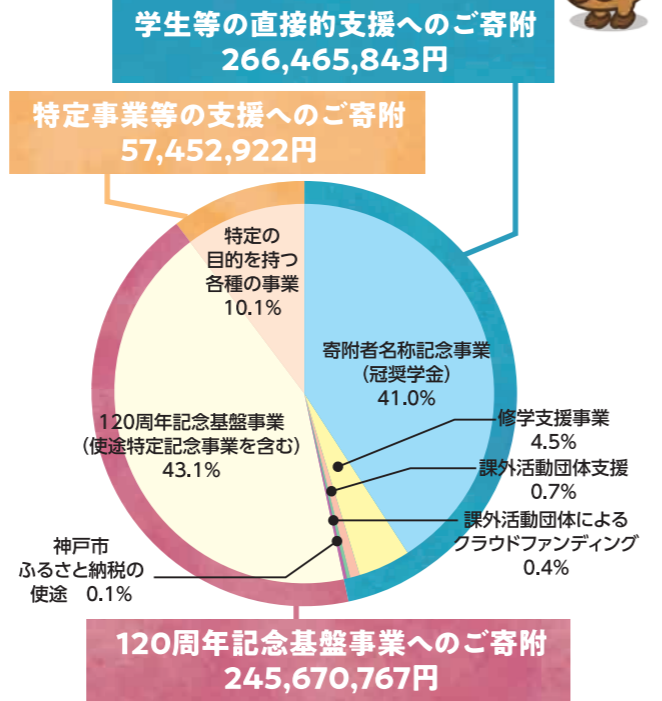
修学支援事業のおかげで金銭面の不安が減り、学業、部活動、資格取得などに励むことができ、心身ともに前向きに学生生活を送ることができています。ご寄附頂いた皆様への感謝の気持ちを忘れることなく将来は自分が支える側となるよう、向上心を持ってさらに学業に励んでまいります。ありがとうございました。

わたしの家は母子家庭で、生活費などもろもろのお金をすべて自分で工面しなければならず、大学で自分の学びたいことを追求していくことが難しいかもしれないと心配していましたが、奨学金をいただいて、精神的にも肉体的にも健康なまま学業を続けていくことができました。本当にありがとうございました。

皆様からお寄せいただいたご厚意によって、無事に単位取得認定論文を提出することができました。緊急奨学金を支給していただいたことは、金銭面だけではなく、精神面においても研究を続けようという強い心の支えになりました。来年は他校で勤務しながら、課程博士論文を提出し、研究・教育活動に励んでいきたいと思っております。改めて、神戸大学基金に寄附していただいた皆様にお礼申し上げます。

2021年度、皆様から569,589,532円*のご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

*寄附講座・運用益を除く。



法人	74件	136,585,598円
団体	11件	3,575,415円
個人	2,361件	413,409,020円
古本募金・クラウドファンディングなど		16,019,499円
(別途寄附講座 30件 642,450,000円)		

神戸大学創立120周年記念募金に

神戸大学は、1902(明治35)年設置の神戸高等商業学校をルーツのひとつとして、創立の起点にしています。国際港湾都市・神戸において「学理と実際の調和」という校風を継承し、1949年に文系と理系のバランスのとれた総合大学となり、2022年は120周年の節目にあたります。今後は、さらに文理の枠を超えた異分野共創型の先端的卓越研究教育グローバル拠点を目指し、新しい価値を創造する世界トップクラスの研究総合大学として社会に貢献して参ります。このための財政的基盤の強化として、創立120周年記念募金を2019年12月に開設しました。2024年3月末を期限として30億円の目標額を設定しています。

創立120周年記念基盤事業

知・人・共創と協働



- 分野間を融合・横断し、先端的な知見や技術を体系化して応用できる、傑出する“知”の創出を目的とした研究活動を支援します。
- 新たな価値の創造を目指し、イノベーションへの高い意欲を持った、卓越する“人材”の育成を目的とした教育活動を支援します。
- 「異分野共創研究教育グローバル拠点」構想を実現するための、さまざまな環境の整備を目的とした事業を支援します。
- 修学環境の向上、海外留学・派遣の助成、留学生の受入拡大、東京オフィスにおけるキャリア形成支援、キャンパス・ライフの充実の応援と補助など、大学の行う各種活動の財政的基盤を強化します。

◆創立120周年記念式典を2022年12月25日(日)に神戸ポートピアホテルで開催し、本学医学部卒業の山中伸弥さんをお迎えしてご講演をいただく予定です。



創立120周年記念募金の詳細は、趣意書および神戸大学基金ウェブサイトをご覧ください。

神戸大学基金

検索

